

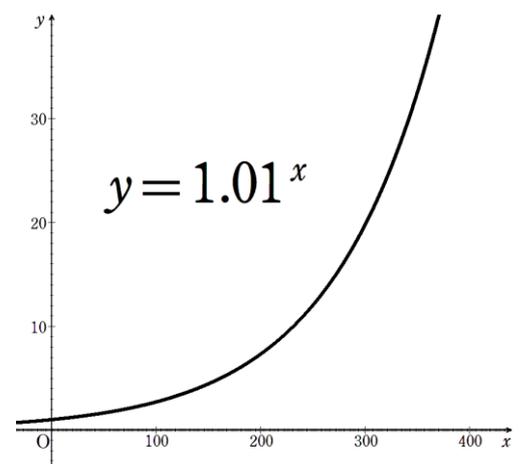
# 青い波北陽台

$$(1 \pm 0.01)^{100}$$

教頭 三丸 孝彦

「〇〇」の秋と言われますが、今月は「スポーツ」の秋がふさわしいかなと感じています。本校では体育大会が行われ、コロナ禍以前の形で実施することができました。また、世の中ではラグビーとバレーボールのワールドカップが開催中で、連日試合が気になっている方も多いかと思いますが、私が今月一番感動したのが、男子バスケットボールのワールドカップでした。バスケットの男子日本代表は、これまで国際試合では他国の大きな選手に圧倒され、勝つことが厳しい時代が続いていました。そこで2021年9月に、それまで女子日本代表を指揮していたトム・ホーバスさんが監督に就任しました。ホーバスさんは男子日本代表が世界で戦えるチームになるために、トランジション（攻守の切り替え）を早くすること、全員が3Pシュート成功率を上げることなど選手に徹底した指導を行ってきました。すると、皆さんご存じのとおり今大会3勝し、見事来年のパリ五輪出場権を獲得しました。出場した選手のインタビューを聞いていると、これまで厳しい練習を積み上げてきたことで得た強い自信と誇りがひしひしと伝わってきました。私たちの目に見えないところで、高い志を持って日々努力していたのだなと感じました。

ところで、数学の授業で、 $a^m$ の計算を学んだと思いますが、1は何回かけても1なので、1の100乗は1です。ところが、1に0.01を加えた1.01を100乗すると、約2.705になります。逆に、1から0.01を引いた0.99を100乗すると、約0.366になります。このことについて、次のように考えてみてください。1が通常の自分として、+0.01は少しだけ頑張った自分。つまり、今日やろうと思っていたことにちょっとでもプラスアルファして、それを100日継続すれば、100日後には今より2.705倍成長することになります。逆に、-0.01はちょっと怠けた自分。つまり、今日やろうと思っていたけどついついサボってしまうことが100日続いてしまうと、100日後にはなんと現在の0.366倍になってしまいます。2.705は0.366の約7.4倍です。



今から約100日後は来年の1月上旬頃ですが、3年生にとっては大学入学共通テストが目前に迫った時期です。妥協したり諦めたりすることは簡単ですが、今よりもちょっとだけ頑張ることをコツコツ積み上げていけば、気づかないうちに力がついていくと思います。「今日は数学の問題を10問解いたが、あと1問頑張ってみよう」とか「部活の練習で、もう1本しっかりシュートを決めよう」など、「もうひと踏ん張り」をやってみてはどうでしょうか。

最後に、ちょっとだけ頑張ることを1年間継続する、つまり1.01を365乗はいくらでしょう？グラフや関数電卓等で調べてみてください。

## 体育大会 「舞い上がれ」～新時代への躍進～

9月10日（日）、第45回体育大会が催されました。感染症対策に伴う制限がなくなり、4年ぶりに全生徒が応援合戦に取り組みました。どの班も3年生がリーダーシップを発揮し、躍動感溢れる演技を披露しました。総合優勝は4班（緑：3年4・7組、2年3・5組、1年1・3組）で、応援合戦は2班（青：3年1・2組、2年4・7組、1年7組）が栄冠を勝ち取りました。



## 長崎大学水産学部研修

9月25日(月)、文理探究科1年生が研修成果発表会を行いました。長崎大学水産学部の先生方にご協力いただきながら、9班に分かれて6月から取り組んできた研究活動をポスターにまとめ、各グループで発表しました。参観した2年生の理数科・普通科理系生徒、指導していただいた長崎大学の先生方との質疑応答も活発に行われ、有意義な発表会となりました。各班の研究テーマは次のとおりです。

- 1班 はたらく細胞「魚と細菌の戦い」
- 2班 「ひずみゲージを使った魚の引っ張り力計測釣り竿の製作」
- 3班 「魚種を判別するにはどんな情報が必要？」
- 4班 「大型船は急には止まらない！  
～操船シミュレータによる大型船の運動性能評価～」
- 5班 「海洋ゴミ問題を考える：身近な海のマイクロプラスチック」
- 6班 「マイクロプラスチックが海のマイクロ生態系に与える影響」
- 7班 「海藻色素の分離と吸収スペクトル測定」
- 8班 「水産食品に含まれる抗酸化活性の評価」
- 9班 「大村湾に生息するフグの毒性」



## 10月の主な行事予定

- |               |                     |
|---------------|---------------------|
| 2日(月)～3日(火)   | 3年：学年末試験            |
| 6日(金)         | 3年：大学入学共通テスト100日前集会 |
| 7日(土)～8日(日)   | 3年：校外記述模試           |
| 10日(火)        | 2年普通科：課題研究中間発表      |
| 11日(水)        | 2年：進路講演会            |
| 12日(木)        | 芸術鑑賞会               |
| 14日(土)        | 3年：オープン模試           |
| 18日(水)        | 長崎北陽台文化の日、人生の達人セミナー |
| 21日(土)        | 3年：オープン模試           |
| 23日(月)        | 1・2年：大学出前講義         |
| 26日(木)        | 人権教育                |
| 28日(土)～29日(日) | 3年：校外マーク模試          |

「攻める」2 学期 ～継続中～

1 学年主任 山口 貴明

2 学期は「攻める」時期。「強く、厳しく、たくましく」自分の殻を打ち破るために、守りに入らず、自ら「攻め」に転じましょう。

前回、このように書きました。頑張っているでしょうか？2 学期早々、高校生になって初めての体育大会がありました。今回の体育大会は、久しぶりにフル種目で行われ、応援合戦も全学年参加型で実施されました。どの班も工夫を凝らした、熱気にあふれる応援でした。

この体育大会での活動において、印象的なことがありました。いくつかのクラスではすでに話をしましたが、3 年生のリーダーたちが他の班の応援を前から見たいと要望したことです。もちろん、本番は保護者の方々が観覧しますので、この要望を受け入れることはできません。それならば、ということで大会前日のリハーサルの時に見せてほしいという代替案を示してきました。自分たちの貴重な練習時間を削ってまでもです。そして、先生方も時間の調整を行いました。

この出来事は、3 年生を中心に「大人の対応」をした素晴らしい行動だったと思います。要望が通らなかったからといって、はぶてたり不満を言ったりするのではなく、きちんと筋を通して、可能になる別の考えを示してきました。立派だと思います。自分たちのことだけでなく、他クラスの友人たちが頑張る姿を見たいと思う気持ちも素晴らしいと思います。リハーサル時、他の班の演技を見て「かっこいい！」や「かわいい！」といった歓声も上がっていました。他の班の頑張りもちゃんと応援してあげていたことも印象に残りました。

1 年生（45 回生）の皆さんも、いずれ先輩となり、リーダーとなります。今回の経験をこれからの学校生活に生かしながら、立派な「Captainship」を育ててくれることを期待します。

追伸

体育大会も終わり、少々お疲れ気味のようです。踏ん張りが必要ではありますが、休息も大事です。心身ともに不調なときは、遠慮なく相談してください。一人で抱え込んだりしないように。

「decade」

2 学年主任 川崎 健太

最近、シンガポール修学旅行へ向けて、英語の勉強をしようと日々英単語を覚えています。英単語学習アプリを活用するなど、私が高校生のとときと比較して、かなり学習環境が変化したなあ実感しています。学習していると、「decade」という単語が出てきました。この単語の意味を知っていますか。高校生のみなさんは知っていて当然？の単語なのでしょうが、こんな意味の単語があるのかと個人的に引っかかってしまいました。「decade」は10年という意味です。英語が苦手な私は「ten years」でいいじゃないかと思ってしまいました。さらに調べると、100年は「century」、1000年は「millennium」となんだかなじみのある単語が出てきました。

なぜ、この話題に触れたかという、「decade」という単語の意味に私はなぜ違和感をもったかということです。おそらく、「ten years」でいいのになあと感じたことが根底にあるのかもしれません。しかし、何かを学習するとき、この腑に落ちない違和感のようなものが大切ではないかと思います。違和感や疑問をもつと、そのことについて興味関心が湧き、学習意欲が高まるのではないかと思います。

みなさんはどうでしょうか？授業を中心とした日々の学習で、違和感や疑問をもっているのでしょうか。学んだことに対し、なぜ？どうして？と疑問をもつことを大切にしてください。時には少々疑うことも必要かもしれません。疑問をもつには、自分の頭で考え、深く思考する必要があります。44回生は主体的に学ぶことを目標に取り組んでいますが、いま一度、みなさん自身の学習の取組や姿勢をふりかえってください。授業で、何か一つでもいいので、疑問をもち、それを自分の中で腑に落ちるまで行動してみてください。その繰り返しが、主体的に学ぶことに繋がるのかもしれません。

最後に、44回生は全体的に先生方への質問が少ないです。自分で解決できているのかもしれませんが、裏を返せば、普段からあまり疑問をもっていないということかもしれません。自分の頭でよく考え、疑問をもち、たくさん質問をしてください。

○修学旅行について

先日、Classiでも配信しましたが、パスポート情報のweb登録を10月31日までにお願ひします。11月には保護者説明会を予定しております。

JTB 申込 WEB サイト：<https://www.jtb-oa-sys.com>



## 体育大会

3学年主任 内藤 健一

9月10日（日）に、『舞い上がれ』～新時代への躍進～のスローガンのもと、体育大会が開催されました。今年度は、4年ぶりにコロナ禍以前の形態となりました。事前の班別集会では、各班ともいかに1、2年生との一体感を出していくのか、試行錯誤を重ねながら練習に励んでいました。応援合戦は3学年での応援となり、班長を中心としたリーダーたちを中心に準備を進め、音楽やダンスで自分たちが設定したテーマを表現しようと色々な工夫を凝らしていました。意見のぶつかり合いも多々ありましたが、それを乗り越えて大きく成長したと感じています。ご観覧いただきました保護者の皆様、ご多忙の中、ありがとうございました。



2班  
応援の部優勝

4班  
競技の部優勝



1班

3班

